

芸北教育

広島県立加計高等学校
芸北分校

293号

令和元年
～6月～



第15回中高合同体育祭

第15回中高合同体育祭

5月18日(土)前日からの雨が心配されましたが、予定通りの時から開始。途中、雨のためプログラムを二部変更しました。中高生136名が「和と百花繚乱の熱き戦い」のスローガンを胸に、最高のパフォーマンスを披露しました。

中高合同で実施した男子「騎馬戦」や女子「タイヤ奪い・棒奪い」は迫力満点。更に、全校中学生が演じた「芸中ソーラン」は見事な集団美をアピールしました。

そして、芸分名物の「リンパ踊り」。張りつめた緊張感の中、団長が入場力強い太鼓により会場全体が静まる。団長の合図のもと芸分生全員で迫力ある「リンパ踊り」。そして、一糸乱れず退場する姿はまさに圧巻！

全国から入学できます！ 女子下宿、男子寮完備。町より月一万円補助制度あり。見学随時可能。(電話)〇八二六・三五・〇七二六



♪ 芸分ほとり臥龍山
 そびゆるタチは我が母校
 いつも元氣は山を抜く
 芸分健児の意氣を見よ
 今日も勝たずにおくものか
 そりや
 突き飛ばせ 投げ飛ばせ♪



「ラグビー同好会 員総体」
 5月25日(土)「カ・コー
 ラウエストラグビー場」で開催
 された、「広島県高校総体女子
 7人制ラグビー」で、**芸北分
 校「ラグビー同好会」**が、**3
 年連続優勝**を飾りました。
 試合は芸北分校が5トラ
 イ・2ゴールを挙げ29対0で
 圧勝しました。
 選手は、他の部活動と「兼
 部」で活動しています。全員
 そろつての全体練習不足を感
 じさせない果敢なタックルと
 華麗コンビネーションプレー
 を連発しました。

総合的な探究の時間「みりの学習」

『みりの学習』は、2・3年生がライフキャリア教育「カタリ場」「芸分魅力化」「自然」「郷土」「福祉」「進路」の6分野に分かれて、毎週行われます。一年生は自己分析、調べ学習、企業訪問、インタビュー等を行います。生徒自ら主体的に取り組む『学び』の時間です。十月には個人、またはグループで発表・展示会を行います。楽しみにしててください。



「芸北小学校と交流授業」

5月13日(月) 農業類型生徒が科目「生物活用」の授業において芸北小学校1・2年生「生活」「3・4年生「理科」の時間に野菜栽培「うねづくり」について指導しながら交



流を深めました。児童は家庭での栽培体験が少ないことから鍬の使い方やマルチングの張り方に苦労をしていました。高校生は児童を優しく見守りながら児童の手でうねができるよう支援していました。児童が作る力ボチャ、サツマイモ等の野菜が立派に育てられるよう、これからもお手伝いします。

「初代 芸北分校長 河野通芳先生 講話」

6月4日(火)に初代分校長の河野通芳先生に講話をしていただきました。河野先生は昭和26年から35年間(旧中野分校)芸北分校一筋で勤務され、分校長を19年間務められました。

『分校生の「爽やかな」挨拶に感激しました』から講話がはじまりました。



若かれし時の**特攻隊**のお話、分校開校当初、校舎1階において上級生たちが2階からホコリが落ちてくるのを防ぐために**新聞紙**等で頭を覆いながら**弁当**を食べていたお話、豚や鶏の**畜魂碑**についてのお話、**天天向上**、**好好学习**、**熱烈歓迎**のお話、そして最後に「**朋友**」のお話、芸北に集った生徒たちに良き「**朋**」であってもらいたいという熱い想いを語っていただきました。テーマは「**温故知新**」故(ふる)マは

きを温(たず)ねて新しきを知る。ほんの一部ではありませんでしたが、過去の事実を知ること、生徒・教職員とも新しい知識を得て見解を広げることができたと思います。

初代分校長講話に思う

大変失礼ながら「さすが」の一言であった。導入、展開、まとめ(振り返り)終了時間もピッタリである。何度か打ち合わせを行ったが、指導案たるものを作成しておられた。

「生徒の様子を見ながら話しの展開を変えます」と言われた通り、ユーモアあり、教訓あり、あつという間の時間であった。過去の事実を知ることが新しきものを生み出す第一歩であると感じた。

今月の教訓

「温故知新」

太公望球児

「芸北分校

オープンスクール」

日時 8月10日(土)

※広島駅等からバスの送迎予定